



メールマガジン「ユニバーサルひょうご通信」第 126 号
発行:兵庫県ユニバーサル推進課 令和 3 年 2 月9日



暦の上では春を迎えましたが、まだまだ寒い日が続いています。
今年は2月2日が節分でしたね。「コロナ退散！」を願い、豆をまかれた人も多かったのではないのでしょうか。
ソーシャルディスタンスを気にすることのなかったコロナ前の日常と、暖かい春の日差しが待ち遠しい毎日です…。

それでは、ユニバーサルひょうご通信！
今月も盛りだくさんでお届けします。



【今月のピックアップ！】

- ①聴覚に障害のある方とのコミュニケーションをスムーズに！
～コープこうべ全店で支援ボード導入～

- ②みんなの声かけ運動「出前講座」
～小・中・高校で、障害者への適切な声かけを学ぶきっかけに～

- ③障害者が作るお菓子コンテスト「第 12 回スイーツ甲子園」
～グランプリは「酒粕入りバタークッキー」！～

【手話カフェ】

- ④聞こえないってどんなこと？

【イベント・募集】

- ⑤「兵庫県障害者のじぎくスポーツ大会」出場選手を募集中
(～2/19)

- ⑥障害者芸術・文化祭「美術工芸作品公募展」の開催(3/5～7)

⑦「兵庫県障害者アートギャラリー」2・3月の催し

【ラジオ】

⑧ラジオ「濱田祐太郎のひょうごユニバーサル通信」1月放送



① 聴覚に障害のある方とのコミュニケーションをスムーズに！
～コープこうべ全店で支援ボードを導入～

聞こえない方や聞こえにくい方へのレジ対応のため、支援ボードを活用して円滑なコミュニケーションをはかる取組が、生活協同組合コープ神戸の全157店舗で、12月から始まっています。

支援ボードには、「レジ袋・割りばしなど、必要でしょうか？」など、レジで店員が話す内容が、目で見てすぐ分かるよう、文字と絵で表示されており、指さしなどでコミュニケーションができます。

コロナ禍で、マスク着用が当たり前になっていますが、聴覚に障害のある方は、相手の口の動きが読み取れずに会話に困っています。そんな方たちが、安心して買い物ができる環境づくりが進んでいます。ぜひ、参考にしてください。

※コープこうべで活用しているコミュニケーション支援ボードを、「ユニバーサルひょうご通信」のホームページで紹介しています。

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/magazine.html>

② みんなの声かけ運動「出前講座」

～小・中・高校で、障害者への適切な声かけを学びきっかけに～

兵庫県身体障害者福祉協会が自治体、企業、小中高に出向き、障害をお持ちの方への適切な声かけ方法等を実践を交えて講義する、出前講座についてご紹介します。

(今回は12月の実施内容について)

【開催日時】令和2年12月3日(木)

【開催場所】福崎町立福崎小学校

【参加者】63名(小学5年1組、2組)

【講師】久保秀男氏(神戸市障害者スポーツ指導員)

【内容】車椅子バスケットボールとの出会い

まちなかで車椅子の人が困っていたら? など

■車いすの体験等を交え、講座を受講した小学生の感想

- ・「足が不自由な人や、困っている人がいたらやさしく声をかけて助けてあげたい」
- ・「足が不自由でも頑張って生活している人はすごいな。足が不自由でもスポーツをする等、何らかの方法で活躍することができるのだと思った」
- ・「車いすでの移動の大変さ、何か障害のある人の大変さを改めて感じ、困っている人を助けてあげられるように頑張りたい」

素晴らしい気付きの機会になったようです。

講座の詳細な様子はこちら

<https://www.hyoshinkyō.jp/jigyo/koekake.html>

■兵庫県身体障害者福祉協会からのメッセージ

このような出前講座を通じて、障害をお持ちの方の街中での困りごとや、必要な支援について一緒に考えてみませんか?

コロナ禍の生活は障害をお持ちの方にとって、一層不便なものになっています。令和3年度からは、新型コロナウイルス感染拡大対策として動画配信による講座も予定しています。

お気軽にお問い合わせください。

【連絡先】

公益財団法人 兵庫県身体障害者福祉協会

兵庫県神戸市中央区坂口通2丁目 1-1 福祉センター6階

TEL:078-242-4620 FAX:078-242-4260

③ 障害者が作るお菓子コンテスト「第12回スイーツ甲子園」
～グランプリは「酒粕入りバタークッキー」！～

障害者が作るお菓子のコンテスト、「スイーツ甲子園」を、
1月25日(月曜日)に、一部オンラインで開催しました。

各事業所によるプレゼンテーションを踏まえ、各方面の専門家から
味や原材料、パッケージデザイン等、様々な観点から評価とアドバイ
スをいただきました。

第12回のグランプリに輝いたのは、就労継続支援B型事業所・
障害者就労支援センターオリンピア岩屋の
「酒粕入りバタークッキー」！！
酒粕の豊かな風味が香る、味わい深いクッキーです。
他のエントリー商品も含めて、ぜひ皆様、ご賞味ください。

詳しくはこちら

https://web.pref.hyogo.lg.jp/press/20210128_6994.html

④ 【手話カフェ】 ～聞こえないってどんなこと？～

こんにちは。今回から、県の手話通訳事務員が、聴覚をめぐるちょ
っとしたお話をここでお伝えしていきます。

私たちは音楽を聴いたり、会話を楽しんだり、聞こえることを生活
の中であたりまえに使っています。皆さんは「耳が聞こえなかったら、
それができなくてちょっと残念だなあ・・・」と感じるくらいでしょうか。

実は、私たちの聴覚は非常に高性能で、常に周りの音や声を受け入れ、脳に伝達し、何の音？どちらから？どのぐらいの距離？などを感知して、危険かどうか等を瞬時に判断しています。

この「常に聞こえていること」が自分の命を守ることに、深くつながっているのです。

「音や声を感知 → 判断する → 行動する」

人は、聞こえた情報をもとに、次にどうするかを判断しています。そんなにいつも聞いてないと思うかもしれませんが、電車の中で友達と話をしたことはありませんか。いろいろな音がまじりあう中で、必要とする友達の声だけをクローズアップして聞き取り会話をする、でも、急に爆発音や誰かの叫び声が出たら、きっとすぐにそちらに注意を向けるでしょう。

たくさんの音や声の情報から、自分に必要なものを選んで活用し、危険が迫っていれば、それを優先して自分を守る行動に移る、これが聴覚の基本的役割です。

耳が聞こえない・聞こえにくい場合、社会生活での不便はもちろん、突発的な災害で判断が遅れ、命にかかわることもあります。

また、音楽を聴く、電話する、放送を聞く、インターホンで話すなど、私たちが当たり前だと思っている多くのことができません。そのため、いろいろな場面で違う感じ方があるのです。

そんな「聞こえない・聞こえにくい」人から見た社会について、「手話カフェ」の中で共有していけたらと思います。

どうぞ、よろしくお願いします。

⑤「兵庫県障害者のじぎくスポーツ大会」出場選手を募集中 (~2/19)

第15回兵庫県障害者のじぎくスポーツ大会の出場選手を募集しています。

この大会は、県内の障害者が、スポーツを通じて体力の維持増進と社会参加意欲の高揚を図り、県民の障害者に対する理解と認識を深めて交流を広げることがを目的に開催します。

■第15回兵庫県障害者のじぎくスポーツ大会

【開催期間】令和3年5月1日(土)から6月5日(土)まで

詳しくはこちら

https://web.pref.hyogo.lg.jp/press/20210201_6981.html

⑥障害者芸術・文化祭「美術工芸作品公募展」の開催
(3/5～7)

兵庫県立美術館で第16回兵庫県障害者芸術・文化祭「美術工芸作品公募展」を開催します。

昨年は、新型コロナウイルス感染症対策として、やむなく中止しましたので、今回は2年ぶりの開催となります。

魅力あふれる作品の数々を、ぜひご観賞ください。

■第16回兵庫県障害者芸術・文化祭「美術工芸作品公募展」

日時 3月5日～7日(10時～17時半)

※最終日は14時まで

場所 兵庫県立美術館 ギャラリー棟3階 ギャラリー

⑦「兵庫県障害者アートギャラリー」2・3月の催し

神戸市灘区の県立美術館王子分館「原田の森ギャラリー」内にある「兵庫県障害者アートギャラリー」では、「片山工房の『小さな』作品展 in 原田の森ギャラリー」を開催しています。

障害のある方々が、様々な表現手段を使い、自由な発想で創作された豊かな創造の世界をどうぞご鑑賞ください。

■「片山工房の『小さな』作品展 in 原田の森ギャラリー」
好評開催中(2/2～3/31)

<https://hyogo-arts.or.jp/harada/exhibitionmonth/202102>

⑧ラジオ「濱田祐太郎のひょうごユニバーサル通信」1月放送

月 1 回ラジオ関西で放送中の「濱田祐太郎のひょうごユニバーサル通信」。1月18日放送のゲストは、一般社団法人兵庫県言語聴覚士会の会長、田中義之さん。「失語症とは？失語症の現状と社会参加」をテーマにお話いただきました。

※失語症とは、言葉の障害です。脳卒中や事故などの後遺症で起こり、話す、聞く、書く、読むが難しくなります。記憶や判断力などは変わらないのに以前のように会話ができません。孤立したり、誤解されたりすることもあります。

詳しい放送内容は、ラジオ関西「ラジトピ」をご覧ください。

<https://jocr.jp/raditopi/2021/01/22/229980>

■次回のラジオ「濱田祐太郎のひょうごユニバーサル通信」

2月15日(月)15時20分～15時40分

(ラジオ関西「PUSH！」内)

ゲストは社会福祉法人 兵庫県視覚障害者福祉協会 会長の大谷武さん(予定)です。

【編集・発行】

イベント情報や、メルマガの配信希望・中止等のご連絡は以下まで

兵庫県健康福祉部障害福祉局ユニバーサル推進課
〒650-8567 神戸市中央区下山手通5丁目10番1号
TEL:078(362)4379 FAX:078(362)9040
Mail:universal@pref.hyogo.lg.jp
